

第 83 回日本感染症学会

メロペネム及びセフトリアキソンの併用療法で治療した咽後膿瘍の小児例

○山口禎夫^{1,2)}、花木秀明²⁾、佐藤吉壮³⁾、生方公子⁴⁾、砂川慶介⁵⁾

- 1) 独立行政法人国立病院機構栃木病院 感染アレルギー科 臨床研究部
- 2) 北里研究所 抗感染症薬研究センター
- 3) 富士重工業健康保険組合 総合太田病院
- 4) 北里大学 北里生命科学研究所 病原微生物分子疫学研究室
- 5) 北里大学 北里生命科学研究所 大学院感染制御科学府

第 57 回日本化学療法学会 総会

黄疸及び高度の肝機能障害を呈し胆嚢炎を発症した Ceftriaxone-associated biliary pseudolithiasis の 1 例

○山口禎夫^{1,2)}、花木秀明²⁾、佐藤吉壮³⁾、砂川慶介⁴⁾

- 1) 独立行政法人 国立病院機構栃木病院 感染アレルギー科・臨床研究部
- 2) 北里研究所 抗感染症薬研究センター
- 3) 富士重工業健康保険組合 総合太田病院
- 4) 北里大学 北里生命科学研究所 大学院感染制御科学府

こちらは、学会より推薦演題に選ばれました

第 112 回日本小児科学会

ミトコンドリア呼吸鎖コンプレックス I 欠損症（新生児致死型）の一例

○山口禎夫^{1,2)}、福田一代¹⁾、佐塚京子¹⁾、島村圭一¹⁾、佐藤吉壮¹⁾、石井徹²⁾、長谷川行洋³⁾、長谷川奉延⁴⁾、村山圭⁵⁾、高柳正樹⁵⁾

- 1) 富士重工業健康保険組合総合太田病院小児科
- 2) 独立行政法人 国立病院機構栃木病院小児科
- 3) 清瀬小児病院 内分泌代謝科
- 4) 慶應義塾大学 小児科
- 5) 千葉県こども病院代謝科小児救急総合診療科

第 117 回日本小児科学会栃木県地方会 感染症部門座長を務めました

第 117 回日本小児科学会栃木県地方会

インフルエンザ菌の耐性菌に対する抗菌薬の治療及び併用効果について

○山口禎夫^{1,2,3)}、北原望¹⁾、植田恵介¹⁾、杉森光子¹⁾、石井徹¹⁾

- 1) 独立行政法人 国立病院機構 栃木病院 小児科
- 2) 同院 感染アレルギー科 臨床研究部
- 3) 北里研究所 抗感染症薬研究センター

第 117 回日本小児科学会栃木県地方会

ステロイド投与で改善した薬剤耐性マイコプラズマ感染症の 1 例

植田恵介¹⁾、山口禎夫^{1,2)}、北原望¹⁾、石井徹¹⁾

- 1) 独立行政法人 国立病院機構 栃木病院 小児科
- 2) 同院 感染アレルギー科 臨床研究部

第 116 回日本小児科学会栃木県地方会

小児病棟におけるオリジナル医療関連感染対策の変遷

○ 山口禎夫1,2,3)、金隆根1)、植田恵介1)、塚本絵美1)、杉森光子1)、石井徹1)、菅俣美保 4)、大竹恵子 4)

- 1) 独立行政法人 国立病院機構 栃木病院 小児科
- 2) 同院 感染アレルギー科 臨床研究部
- 3) 北里研究所 抗感染症薬研究センター
- 4) 同院 看護部

第 116 回日本小児科学会栃木県地方会

間欠型小児気管支喘息患児の中発作時におけるキシナホ酸サルメテロール/プロピオン酸フルチカゾン合剤の使用経験

○ 山口禎夫1,2,3)、金隆根1)、植田恵介1)塚本絵美1)、杉森光子1)、石井徹1)

- 1) 独立行政法人 国立病院機構 栃木病院 小児科
- 2) 同院 感染アレルギー科 臨床研究部
- 3) 北里研究所 抗感染症薬研究センター

第 26 回栃木県ストーマ研究会

ストーマ管理、褥瘡で問題となるMRSA感染の制御~ピオクタニンの有用性の検討について~

○山口禎夫 1,2)、花木秀明 2)

- 1) 独立行政法人国立病院機構栃木病院 感染アレルギー科 臨床研究部
- 2) 北里研究所抗感染症薬研究センター

第 58 回日本感染症学会東日本地方会・第 56 回日本化学療法学会東日本支部合同総会

MRSA 感染症の治療におけるバンコマイシンとβ-ラクタム系薬の前投与及び併用に関する影響について

○山口禎夫 1,2)、花木秀明 2)、砂川慶介 3)

- 1) 国立病院機構栃木病院 感染アレルギー科 臨床研究部
- 2) 北里大学 抗感染症薬研究センター
- 3) 北里大学 北里生命科学研究所 大学院感染制御科学府

第 58 回日本感染症学会東日本地方会・第 56 回日本化学療法学会東日本支部合同総会

栃木県で流行した新型インフルエンザの疫学及び臨床的解析について

○山口禎夫 1,2)、森澤雄司 3)、花木秀明 2)、佐藤吉壮 4)、岩田敏 5)、秋田博伸 6)、砂川慶介 7)

- 1) 国立病院機構栃木病院 感染アレルギー科 臨床研究部
- 2) 北里大学 抗感染症薬研究センター
- 3) 自治医科大学 感染制御部

- 4) 富士重工業健康保険組合 総合太田病院
- 5) 国立病院機構東京医療センター
- 6) 聖マリアンナ医科大学 横浜市西部病院
- 7) 北里大学 北里生命科学研究大学院感染制御科学府

[こちらは NHK クローズアップ現代より電話取材を受けました](#)

第63回国立病院総合医学会

ノロウイルスの集団感染とABO式血液型との関連について

○山口禎夫 1,5)、矢崎晴識 2)、佐藤志津江 2)、河尻公樹 2)、長田祐次 2)、猪原玉富 2)、福田哲也 3)、高橋恭久 3)、小野太郎 3)、竹澤千江美 4)、菅原恵子 4)、石崎亜記 4)、相原久子 4)、上武直美 4)、佐藤利香 4)、金子ひろみ 4)、菅俣美保 4)、北原望 5)、植田恵介 5)、石井徹 5)、菅原恵子 6)、羽金和彦 7)

- 1) 独立行政法人 国立病院機構栃木病院 感染アレルギー科 臨床研究部
- 2) 同院 臨床検査科
- 3) 同院 薬剤科
- 4) 同院 看護部
- 5) 同院 小児科
- 6) 国立病院機構東京病院 臨床検査科
- 7) 同院 臨床研究部

[こちらはベストポスター賞を頂きました](#)

第114回日本小児科学会栃木県地方会

新型インフルエンザ(novel swine-original influenza A/H1N1)の入院症例の検討

○ 山口禎夫1,2,3)、北原望1)、植田恵介1)、杉森光子1)、石井徹1)

- 1)独立行政法人 国立病院機構 栃木病院 小児科
- 2)同院 感染アレルギー科 臨床研究部
- 3)北里大学 抗感染症薬研究センター

侵襲性肺炎球菌疾患(invasive pneumococcal diseases :IPD)の3症例について

北原望1)、山口禎夫1,2,3)、植田恵介1)、杉森光子1)、石井徹1)

- 1)独立行政法人 国立病院機構 栃木病院 小児科
- 2)同院 感染アレルギー科 臨床研究部
- 3)北里大学 抗感染症薬研究センター

第41回 日本小児感染症学会

異常言動とリン酸オセルタミビル服用の関連が疑われた新型インフルエンザの1例

○山口禎夫 1,2)、花木秀明 2)、佐藤吉壮 3)、岩田敏 4)、秋田博伸 5)、砂川慶介 6)

- 1) 国立病院機構栃木病院 感染アレルギー科 臨床研究部
- 2) 北里大学 抗感染症薬研究センター
- 3) 富士重工業健康保険組合 総合太田病院

- 4) 国立病院機構東京医療センター
- 5) 聖マリアンナ医科大学 横浜市西部病院
- 6) 北里大学 大学院感染制御科学府

第 46 回 日本小児アレルギー学会

喘息、アレルギー疾患を有する新型インフルエンザ患児の病態について

○山口禎夫 1)、塚本絵美 2)

- 1) 国立病院機構栃木病院 感染アレルギー科 臨床研究部
- 2) 横浜市立市民病院 小児科

[こちらは、学会より論文推薦演題に選ばれました](#)

第 21 回日本臨床微生物学会

インフルエンザ菌 b 型(Hib)感染防御の指標とされる抗 polyribosylribitol phosphate (PRP) 抗体価の臨床的検討

○山口禎夫 (国立栃木病院 感染アレルギー科 臨床研究部)、山口禎夫、花木秀明 (北里大 抗感染症薬研究センター)、矢崎晴識 (栃木病院 研究検査科)、菅原恵子 (東京病院 臨床検査科)、柳澤隆司 (長野病院 研究検査科)、砂川慶介 (北里大 北里生命科学研究所)、砂川慶介 (北里大 大学院感染制御科学府)

[こちらは日経メディカルより取材を受け、内容がインターネットで記事になりました](#)

第 21 回日本臨床微生物学会

当院における耐性菌の動向および情報提供による施設内感染対策の貢献について

矢崎晴識 (栃木病院 研究検査科)、菅原恵子 (東京病院 臨床検査科)、柳澤隆司 (長野病院 研究検査科)、山口禎夫 (国立栃木病院 感染アレルギー科 臨床研究部)

第 21 回日本臨床微生物学会

Streptococcus dysgalactiae subsp. *equisimilis* の疫学調査および菌血症の 1 例

柳澤隆司 (長野病院 研究検査科)、矢崎晴識 (栃木病院 研究検査科)、菅原恵子 (東京病院 臨床検査科)、山口禎夫 (国立栃木病院 感染アレルギー科 臨床研究部)

第 25 回日本環境感染学会発表

新型インフルエンザのプレパンデミックフェーズにおける小児患者の感染拡大を経験して-栃木県

○山口禎夫 (国立栃木病院 感染アレルギー科 臨床研究部)、福田哲也 (栃木病院 薬剤科)、佐藤利香 (栃木病院 看護部)、森澤雄司 (自治医大 感染制御部)

第 25 回日本環境感染学会発表

ノロウイルスの集団感染とA B O式血液型との関連について

○山口禎夫 1, 4)、福田哲也 2)、佐藤利香 3)、花木秀明 4)、砂川慶介 5)

1) 独立行政法人 国立病院機構栃木病院 感染アレルギー科 臨床研究部

2) 同院 薬剤科

3) 同院 看護部

4) 北里大学 抗感染症薬研究センター

5) 北里大学 北里生命科学研究所

こちらの演題は、「所さん目がテン」番組ディレクターより取材

第 25 回日本環境感染学会発表

感染制御に関する薬剤師と看護師の意識調査

福田哲也、高橋恭久 (国立栃木病院 薬剤科)、佐藤利香 (国立栃木病院 看護部)、黒柳展子 (長野病院 薬剤科)、原かおり (長野病院 看護部)、井戸彩恵子 (西埼玉中央病院 薬剤科)、山口禎夫 (国立栃木病院 感染アレルギー科 臨床研究部)

第 118 回日本小児科学会栃木県地方会

IgE-MAST 法の微弱反応が有用であったアナフィラキシーの 1 例

○山口禎夫 1, 2, 3)、佐間田一則 4)、北原望 1)、植田恵介 1)、杉森光子 1)、石井徹 1)

1) 独立行政法人国立病院機構栃木病院 小児科

2) 同院 感染アレルギー科 臨床研究部

3) 北里大学 抗感染症薬研究センター

4) 宇都宮社会保険病院 小児科

第 118 回日本小児科学会栃木県地方会

Acinetobacter baumannii による壊死性筋膜炎を発症した 1 症例について

北原望 1)、山口禎夫 1, 2, 3)、植田恵介 1)、杉森光子 1)、石井徹 1)

1) 独立行政法人国立病院機構栃木病院小児科

2) 同院感染アレルギー科臨床研究部

3) 北里大学抗感染症薬研究センター